

## ご挨拶

ITEAは、2007年に「アレルゲンの研究活動と受託試験事業を通じて、環境と食の安全を深く追及すること」を目的に、事業を始めました。

アレルギー疾患の原因となるアレルゲン分野において、技術力・開発力の高度化に向けて挑戦すること、そして蓄積してきたノウハウを広く提供し次世代に継承していくことにより、科学技術とものづくりの輪を広げていき、多くの人々に喜んでいただける企業を目指します。

私たちは、お客さま一人ひとりにご満足いただける商品やサービスを提供できるように、最善を尽くして参ります。熱意と誠意を持った仲間たちとともに、個々人が自分の役割に誇りを持ち、能力を充分に発揮しながら、成長する過程を純粋に楽しい時間として享受出来ることを大切にしています。

代表取締役 荒川忠夫

荒川忠夫

## 企業理念

すべての人にとって安全で快適な環境づくりに  
知恵と技術で貢献し続ける。

アレルギーは、アレルゲンとの接触により発症する疾患です。アレルギーの要因となっているアレルゲンの種類を特定しその汚染量を精確に測定する技術と、それらに関する情報を提供することは、安全で快適な生活環境を整えることにかかせません。しかし、ITEAは「安全」であるだけでは不十分であると考えています。

すべての人が安心して「快適」に過ごすことができる環境をつくること。  
それが、私たちの目指すものです。

## 品質方針

1. 環境アレルゲンに立ち向かうすべての人のために貢献すること
2. 独自の品質マネジメントにもとづいた高品質な試験と製品の提供
3. 品質マネジメントの継続的な見直し及び改善
4. 当社商品に関わるすべての方々に対する適切な情報の提供
5. 社員一人ひとりが常に最善を尽くすこと

## 企業概要

会社名	ITEA 株式会社（英文表記：ITEA Inc.）
研究所名	東京環境アレルギー研究所 （英文表記：Institute of Tokyo Environmental Allergy）
所在地	〒113-0001 東京都文京区白山1-33-18 白山NTビル6階 TEL 03-3526-2031（代） FAX 03-3526-2032
WEB	www.itea.jp
設立	平成19年4月
資本金	4,500万円
役員	代表取締役 荒川忠夫
所長	阪口雅弘 麻布大学名誉教授
取引銀行	三菱UFJ 銀行, りそな銀行, 広島銀行, 山口銀行

## 事業概要

- ・アレルギーに関する各種試験受託
- ・アレルギー測定受託
- ・研究用試薬の開発・製造・販売
- ・研究用試薬の受託開発・製造

## 主な取引先等

（五十音順・敬称略）

### 研究機関

一般財団法人日本食品分析センター  
花粉問題対策事業者協議会  
暮らしの科学研究所株式会社  
国立研究開発法人国立環境研究所  
国立研究開発法人理化学研究所  
国立研究開発法人国立成育医療研究センター  
独立行政法人国立病院機構相模原病院

### 大学

大阪大学医学部  
神戸薬科大学薬学部  
佐賀大学医学部  
千葉大学医学部  
東京医科歯科大学医歯学総合研究科  
東京大学大学院薬学系研究科  
藤田保健衛生大学医学部  
広島大学大学院先端物質科学研究科  
武蔵野大学薬学部

### 行政機関

品川保健所  
世田谷保健所

### 企業

LG Electronics Inc.  
エレクトロラックス・ジャパン株式会社  
関東化学株式会社  
株式会社グループセブジャパン  
シャープ株式会社  
株式会社信州セラミックス  
ダイキン工業株式会社  
東芝ライフスタイル株式会社  
パナソニック株式会社  
ユニ・チャーム株式会社  
ライオン株式会社  
その他

## 参画プロジェクト

平成19年度	経済産業省中小企業庁 中小企業・ベンチャー挑戦支援事業のうち 実用化研究開発事業
平成20年度	独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 SBIR 技術革新事業
平成27年度	国立研究開発法人国立環境研究所 エコチル調査 環境調査試料ダニアレルギー及びエンドトキシン測定業務
平成29年度	DR.C医薬株式会社 ハイドロ銀チタン®で未来を変えるプロジェクト アレルギーに関する品質検査業務

## 事業概要

ITEAでは、アレルゲン原料・抗体・イムノアッセイの開発・製造を行っています。その技術を活かし、試験受託、試薬販売、研究開発という3つの事業を通じてアレルゲン関連分野の様々なニーズに対応したサービスをご提供いたします。



### 環境アレルゲン 対策製品 開発サポート

製品開発から販売までの各段階に応じた最適な試験を提案し、企業の皆さまの事業活動をサポートします。



製品開発  
製品評価  
販売

◎ アレルゲン対策製品やアレルゲン不活化剤の性能評価



コンフォート  
開発

◎ サンプル中のアレルゲン測定



販売

◎ ダニ、花粉、粒子、気流等の画像や映像の撮影



コンフォート  
開発  
製品開発  
製品評価

◎ VOC等のガス状物質やPM2.5等の粒子状物質測定



### 免疫・アレルギー 分野の研究開発

各種試薬の開発・販売を通じて、アカデミアや企業の皆さまをサポートします。

- ◎ 各種ELISAキット、抗体、アレルゲン抽出物の開発・製造・販売
- ◎ アカデミアの研究成果の製品化支援
- ◎ アカデミアあるいは企業との共同研究開発



### 家庭での アレルギー予防 QOL向上

自治体や行政のサポートを通じて、家庭でのアレルギー予防に貢献しています。

- ◎ 区主催母親教室でのダニ対策講座
- ◎ 保健所からの一般家庭内のダニアレルゲン測定受託
- ◎ 環境省 エコチル調査  
環境調査試料ダニアレルゲン及びエンドトキシン測定業務の受託



### その他の活動： バイオサイエンス教育の振興

子供たちを社員の一員として迎え、仕事を体験してもらう職場体験プログラムを提供し、子どもたちの未来をサポートします。

◎ 中学生の職場体験学習 のべ受入数 149名





免疫・アレルギー分野の研究開発

## 研究開発

ITEAの製品およびサービスは、豊富な種類のアレルゲン原料、原料からのアレルゲン抽出・精製、モノクローナル抗体作製、ELISAやイムノクロマトグラフィーなどのイムノアッセイ構築およびその高感度化・迅速化などの基盤技術により成り立っています。

### アレルゲン原料の取り扱い

- 豊富な種類のアレルゲン原料を取り扱っています。



ダニ      花粉 (16種類)      動物 (イヌ、ネコ)      真菌 (カビ)

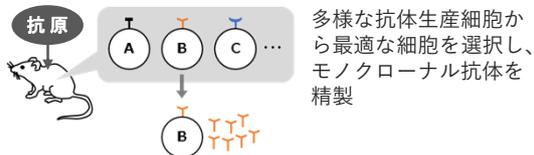
### アレルゲンの抽出・精製技術

- 原料からアレルゲン抽出物を作製しています。
- クロマトグラフィー技術を使って、抽出物から目的のアレルゲンの精製を行います。
- 精製されたアレルゲンはモノクローナル抗体作製用の免疫原などに使用します。



### イムノアッセイに適したモノクローナル抗体作製技術

- げっ歯類を用いたモノクローナル抗体作製技術を基盤に、イムノアッセイに適するモノクローナル抗体を効率的に選択する技術を有しています。



### イムノアッセイの開発

- 製造したモノクローナル抗体を応用して、ELISA、高感度ELISA、イムノクロマトグラフィーなどのイムノアッセイ開発に取り組んでいます。



ELISA  
高感度ELISA

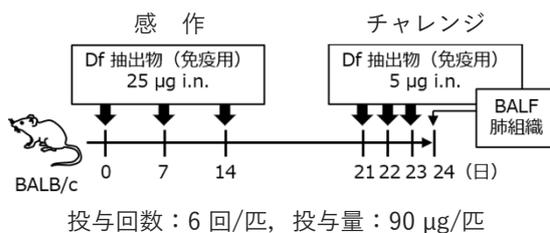


イムノクロマト  
グラフィー

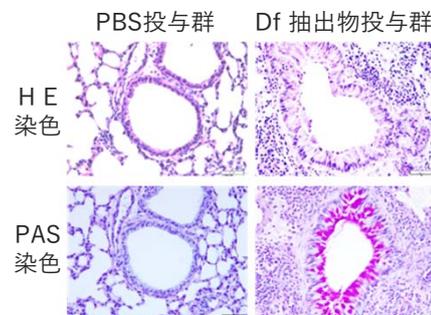
### 「コラボレーション」による新たな開発

- マウスに安定して喘息を誘導できるダニ (Df) 抽出物 (免疫用) (製品番号 10108) は、佐賀大学医学部 高橋浩一郎先生との「コラボレーション」によって生み出されたものです。
- 本製品は、BALB/cおよびC57BL/6において、少ない投与回数と投与量で、安定して気道にアレルギー性炎症を誘導できるので、実験の負担を軽減できます。

#### ◎ 本製品の喘息誘導プロトコール例



#### ◎ 本製品で誘導した気道炎症の病理像<sup>\*1</sup>



\*1データ提供：佐賀大学医学部 高橋浩一郎先生

#### ◎ 当社が参加した研究論文例

- Ishii T, Niikura Y, Kurata K, et al. Time-dependent distinct roles of Toll-like receptor 4 in a house dust mite-induced asthma mouse model. *Scand J Immunol.* 2018:e12641. doi:10.1111/sji.12641.
- Tashiro H, Takahashi K, Sadamatsu H, et al. Saturated Fatty Acid Increases Lung Macrophages and Augments House Dust Mite-Induced Airway Inflammation in Mice Fed with High-Fat Diet. *Inflammation.* 2017;40(3):1072-1086. doi:10.1007/s10753-017-0550-4.
- Tashiro H, Takahashi K, Hayashi S, et al. Interleukin-33 from Monocytes Recruited to the Lung Contributes to House Dust Mite-Induced Airway Inflammation in a Mouse Model. *Ryffel B, ed. PLoS One.* 2016;11(6):e0157571. doi:10.1371/journal.pone.0157571.